

堺が生んだ偉人 河川慧海の生涯コース			定員 50名
主宰 奥山直司 高野山大学名誉教授			
<p>河川慧海（かわぐち・えかい、1866－1945）は、堺・北旅籠町出身の僧侶・仏教学者です。慧海は明治のチベット探検によってその名を知られています。それは、インド・ネパールでの滞在も含めて、前後2回、通算17年にもおよぶ長い旅でした。その後の慧海は、この旅行によって得られた資料に基づいて釈迦（ブツダ）の本当の教えを探究するとともに、独自の仏教観に基づく布教活動を展開しました。本講義では、資料によってこの偉人の生涯をたどりながら、彼の思想と行動の意義について考えてゆきます。</p>			
NO	日程	講座内容	講師
1	6月7日（土）	ガイダンス、堺での幼年時代	高野山大学 名誉教授 奥山 直司
2	6月14日（土）	仏教への目覚め、東京での苦学	
3	6月28日（土）	出家、改革への奔走、チベット探検を思い立つ	
4	7月12日（土）	ヒマラヤの彼方へー第1回インド・ネパール・チベット旅行1	
5	7月19日（土）	世界の頂上でー第1回インド・ネパール・チベット旅行2	
6	8月2日（土）	一時帰国とその反響	
7	10月4日（土）	ベナレス菩提樹軒ー第2回インド・ネパール・チベット旅行1	
8	11月15日（土）	雪山歌旅行ー第2回インド・ネパール・チベット旅行2	
9	11月22日（土）	学問と布教の日々	
10	11月29日（土）	河川慧海を支えた人々	
11	12月6日（土）	在家仏教誕生	
12	12月13日（土）	見果てぬ夢	

講義時間：15時～16時30分

会場：関西大学堺キャンパス・大阪公立大学中百舌鳥キャンパス

受講料：15,000円